



はーとふるメッセージ2003



学年は、いずれも応募時のものです。

特選作品介绍

第 5 回

作文・一般の部

友達について



田中万紀子さん
(彦根女子高校1年)

私は小学校の6年間、ずっと一人でした。だから私は、教室で一人になっている人の気持ちかわかりません。「コンコン」と一人ぼっちの人の悪口を言う人を見てると悲しいです。私も同じ立場だったから…。

教室で一人になったことのない人は、きっと一人ぼっちの人の気持ちがわからないと思います。だから私はみんなに一人であることが、どれだけつらいことかを知ってほしいです。一人ぼっちの人は、きっとみんなと

仲良くできるか怖いのだと思います。一人ぼっちの人の気持ちかわからない人は、一人ぼっちになった人の立場を考えてみてください。

「私がもし一人だったら…友達か一人もいなかったら…」と考えるください。きっと一人になった人の気持ちがわかりません。一人ぼっちの人に声をかけて、勇気をあげてください。その一人ぼっちの子は、きっと変わります。もし、変わらなかったら、何度も何度も楽しく話しかけてみてください。話しかけてきた子も、きっと勇気があつたから、一人ぼっちの子に話しかけてくれたのだと思います。

私は、人と話すのが苦手でした。なぜなら自分から話す勇気がなかったし、人と話すのが怖かったからです。私は、いつも人と話すとき怖がっていました。でも、怖がってはかきいれと、せつかく話しかけてくれたのにもいつも怖がっているせい

で、その話しかけてくれた人は、気を悪くします。だから私は、心の中で言いきかせている言葉があります。その言いきかせている言葉とは、「絶対だじょうぶ」といふ」といふ言葉です。その言葉もいつも心の中で言いきかせています。「絶対だじょうぶ」と言いきかせる前に、まず話せる勇気が大切です。「話すんだ」といふ勇気がでたら、「絶対だじょうぶ」といふ言葉を心の中でつぶやいてみてください。そうすれば、きっと怖がらず、楽しく笑っている自分がいまあります。毎日めげずに話していれば、少しずつ仲良くなり、知らない内に「友達」といふ言葉になっています。自分に友達ができたら一人ぼっちの人を一人にしてはいけません。もしかしたらその一人ぼっちの人も一人ぼっちだったあなたと同じ気持ちになっているかもしれない。もし、そこで一人ぼっちの人の悪口を言ったら、自分が

していることは、自分が一人ぼっちだったときといっしょのことをしているのです。悪いこともしないのに、悪口を言うなんておかしいと思います。

私は今、ある子と友達になりたいので、一生懸命がんばって話しています。その子も、私に楽しく話しかけてくれます。

みなさんへ、仲間外れもやめてください。仲間外れをされるとその子は一人ぼっちだったときより悲しみます。だから、仲間外れは、絶対しないでください。お願いします。悪口も絶対言わないでください。悪口を言ってもおもしろくありませんので、お願いします。

選評

胸を打たれます。長くてつらい一人ぼっちの期間を無事に過ぎられたことに安どしました。また、その間の経験から出された「絶対だじょうぶ」という自助の言葉から必死に自分を守られた日々の姿が浮かびます。

折々の「友達」にかかわっての切々とした思い、「勇気をあげてください」といふ願いが強く伝わります。

友と、明るく豊かに歩まれるよう願っています。

標語・小学生の部

人と人

心をつなげば

ノーバリア



荒木航平さん
(若葉小学校5年)